

初心者教室開講式

「生涯学習ってなに？」

生涯学習という思い浮かべることは、何でしょう？

生きがいを見つける、趣味的な教養を身につける、といったイメージがありますが、「え？こんなことも…？」と思うようなことも、生涯学習としてとらえることができます。

高島市文化協会では、各種初心者教室、講座を開講して「文化活動を始めてみたい…」、「クラブに入って何かを始めてみたい…、けれど初めて始めるのでクラブの皆さんの足手まといになる、迷惑をかける、ついていけない…」といった方を対象に、また、日頃仕事や勉学に精根を使っておられる現役の社会人や学生

の方に心のリフレッシュをしていただくために、文化協会が各種初心者教室、講座を開催して、市民文化の醸成と育成を図ることを目的に活動をしています。

また、講座を終了した成果を発表する機会を来年の2月ごろに開催予定でいます。

平成29年6月2日(金)安曇川公民館ふじのきホールにて29年度の初心者教室の開講式を行いました。各教室の講師の先生方の紹介と社会福祉法人 市民ふくし滋賀 専務理事 谷口 浩志 氏による「演題 くらしと文化」～日々を生き活きとくらすために～と題した講演会を開催。



▲講師-谷口 浩志氏



▲初心者教室-大正琴



▲初心者教室-太極拳



▲初心者教室-陶芸

各地域に伝わる高島音頭



市内では、調子や踊りの振りが少しずつ違う盆踊りが各地域に伝承されており、『高島市無形民族文化財高島音頭』と総称して、マキノ、今津、朽木、安曇川、新旭の5地域で踊りと音頭を継承されています。

7月3日(月)7月12日(水)の2日間安曇川公民館・今津東コミュニティセンターに於いて、最近踊られていなかった朽木・針畑音頭が復活したのを契機に、今年度は、高島市内の各地域に伝わる高島音頭を継承・保存していく活動を行っています！



▲高島音頭講習



▲高島盆踊り大会